

オープンキャンパス参加時期はさらに早期化 平均参加校数3.9校、役立ち度96%で増加傾向

—高校生の進路選択に関する調査「進学センサス2019」より—

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：柏村 美生）が運営する、リクルート進学総研（所長：小林 浩）では、高校生の進路選択の現状を明らかにするため、進路選択行動の時期やプロセスを中心に、進路選択に際しての情報源、学校主催イベントについての調査を実施いたしました。このたび調査結果がまとまりましたので、一部をご報告いたします。本調査によるリリースは「オープンキャンパス」編、「アドミッション・ポリシー」編の計2つあり、本リリースは「オープンキャンパス」編です。

志望校検討時の重視項目

■ 志望校検討時に最も重視するのは「学びたい学部・学科・コースがあること」

- ・志望校検討時の重視項目は、1位「学びたい学部・学科・コースがあること」（80.4%）次いで「校風や雰囲気が良いこと」（47.9%）、「自分の興味や可能性が上げられること」（46.6%）。

■ 男子は就職、女子は校風や雰囲気をより重視

- ・男女別にみると、男女ともにトップは「学びたい学部・学科・コースがあること」（男子 75.9% 女子 84.5%）であるが、2位は男子「就職に有利であること」（44.4%）、女子「校風や雰囲気がよいこと」（56.1%）

校風や雰囲気を感じた情報源

■ 「オープンキャンパス・学校見学」から“校風や雰囲気”を感じるが79%

オープンキャンパスについて

■ 1年・2年時の参加率が高まり、早期化傾向。2年時参加率が最も高く72%

- ・高校1年生の参加率 2013年 38.0% →2016年 46.5% → 2019年 47.3%
- ・高校2年生の参加率 2013年 65.2% →2016年 69.2% → 2019年 71.5%

■ 参加校数は平均3.9校。前々回調査より2回連続で増加

- ・大都市圏は平均4.6校参加しており、大都市圏以外の平均3.2校を上回る。

■ オープンキャンパスのよかったところは

『キャンパス見学』と『入試』『資格・費用』の評価が高まる

- ・前々回調査（2013年）より2回連続増加している項目は、「施設・設備を見られたこと」「実習室や教室を見られたこと」「キャンパスツアー」「入試の説明」「取れる資格・支援体制の説明」「奨学金の説明」。

※出版・印刷物ヘッダを転載する際には、“進学センサス2019”リクルート進学総研調べ”と明記いただけますようお願い申し上げます。リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

【進学センサス2019 調査概要】

- 調査目的：高校生の進路選択プロセス（行動・意識）の現状を把握する
- 調査期間：2019年3月18日（月）～4月11日（木）投函締切
- 調査方法：質問紙による郵送法
- 調査対象：2019年に高校を卒業した全国の男女50,000人
平成30年度学校基本調査の「全日制・本科3年生生徒数（県別）、中等教育学校後期課程3年生」を基にリクルートが保有するリスト(※)より調査対象とする数を抽出
(※)リクルートが発行する進学情報誌「スタディサプリ進路ブック」および、配信する進学情報WEBサービス「スタディサプリ進路」(<http://shingakunet.com>) 会員リスト
- 有効回答数：2,819人（回答率5.6%） うち、本プレスリリースでは大学進学者2,071人が対象

◀2016年同調査概要▶

- ・ 調査期間：2016年3月18日（金）～4月11日（月）投函締切
- ・ 調査方法：2019年調査同様
- ・ 調査対象：2016年に高校を卒業した全国の男女50,000人。割付方法は2019年調査同様
- ・ 有効回答数：4,424人（回答率8.8%） うち、本プレスリリースでは大学進学者3,051人が対象

◀2013年同調査概要▶

- ・ 調査期間：2013年3月19日（火）～4月8日（月）投函締切
- ・ 調査方法：2019年調査同様
- ・ 調査対象：2013年に高校を卒業した全国の男女50,000人。割付方法は2019年調査同様
- ・ 有効回答数：4,985人（回答率10.0%） うち、本プレスリリースでは大学進学者3,256人が対象

【本集計対象者（大学進学者）プロフィール】

■ 性別（大学進学者／単一回答）

(%)

	調査数	男子	女子	無回答
2019年 大学進学者 全体	2071	47.1	52.4	0.4
2016年 大学進学者 全体	3051	41.5	58.1	0.4
2013年 大学進学者 全体	3256	44.2	55.3	0.5

■ 高校所在エリア（大学進学者／単一回答）

(%)

	調査数	北海道	東北	北関東・甲信越	南関東	東海	北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄	その他	無回答
2019年 大学進学者 全体	2071	2.9	5.1	9.7	28.7	13.3	2.4	17.9	8.9	10.7	—	0.5
2016年 大学進学者 全体	3051	3.5	6.3	9.0	31.2	12.0	2.0	20.0	6.9	8.6	—	0.4
2013年 大学進学者 全体	3256	2.9	5.6	9.5	33.0	13.3	2.8	17.4	8.0	7.1	—	0.6

【2019年属性別】

男女別	調査数	北海道	東北	北関東・甲信越	南関東	東海	北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄	その他	無回答
男子	976	2.9	5.3	9.7	28.2	13.1	2.7	17.8	8.9	11.3	—	0.1
女子	1086	2.9	4.9	9.7	29.5	13.5	2.1	18.0	9.0	10.3	—	—

■ 進学先学校に合格した入試方法（大学進学者／単一回答）

(%)

	調査数	一般入試	センター試験利用入試	推薦入試（公募）	推薦入試（指定校）	自己推薦入試	AO入試	その他	無回答
2019年 大学進学者 全体	2071	49.7	7.2	11.8	17.1	1.3	8.8	2.8	1.3
2016年 大学進学者 全体	3051	48.2	7.5	13.3	17.5	1.5	6.8	3.1	2.0
2013年 大学進学者 全体	3256	45.8	6.4	13.4	19.5	1.6	8.0	3.3	1.9

【2019年属性別】

男女別	調査数	一般入試	センター試験利用入試	推薦入試（公募）	推薦入試（指定校）	自己推薦入試	AO入試	その他	無回答
男子	976	56.3	7.0	8.2	15.2	1.3	8.0	3.0	1.1
女子	1086	43.7	7.6	15.2	18.7	1.3	9.7	2.6	1.3

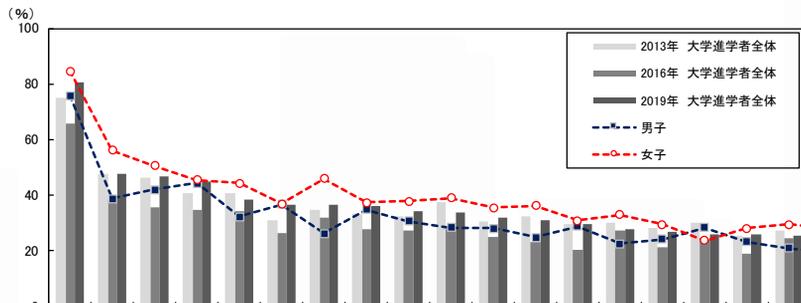
■志望校検討時に最も重視するのは「学びたい学部・学科・コースがあること」

・志望校検討時の重視項目は、1位「学びたい学部・学科・コースがあること」(80.4%) 次いで「校風や雰囲気が良いこと」(47.9%)、「自分の興味や可能性が広げられること」(46.6%)。重視項目上位5項目は3回連続変わらない。

■男子は就職、女子は校風や雰囲気をより重視

1位：男女ともに「学びたい学部・学科・コースがあること」(男子 75.9% 女子 84.5%)
 2位：男子「就職に有利であること」(44.4%)
 女子「校風や雰囲気がよいこと」(56.1%)

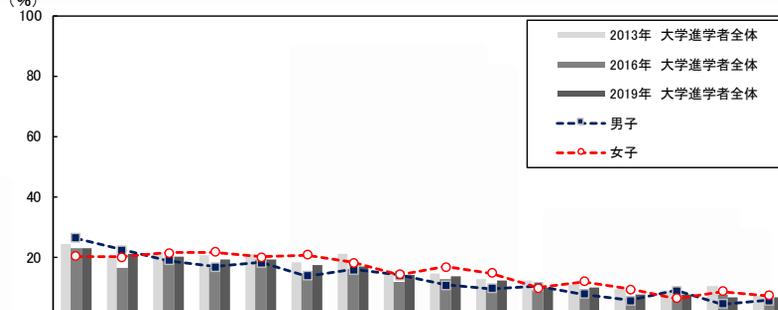
■進学先検討時の重視項目(大学進学者/複数回答)



調査年	調査数	学びたい学部・学科・コースがあること	よい校風や雰囲気	広げられる可能性	就職に有利であること	自宅から通えること	増えること	有利であること	資格取得に合っていること	整っていること	楽しめること	学生生活が充実していること	良い環境であること	勉強するのに向いていること	ムが魅力的であること	合っていること	入試方法が自分に合っていること	あること	活躍できること	伝統や実績があること	身につくこと	深く学べること	専門分野を	
2019年 大学進学者全体	2071	80.4	47.9	46.6	45.0	38.6	36.7	36.6	36.2	34.3	33.9	31.9	30.8	29.8	27.9	26.8	26.0	25.7	25.4					
2016年 大学進学者全体	3051	65.8	38.2	35.5	34.6	34.1	26.6	31.8	27.9	27.4	27.6	25.0	23.2	20.5	27.1	21.4	23.9	19.2	24.7					
2013年 大学進学者全体	3256	74.8	47.5	46.5	40.8	40.7	30.9	34.9	33.3	32.3	37.3	30.7	32.3	29.4	30.2	28.3	30.3	25.6	27.3					

【2019年属性別】
 男女別 男子 976 75.9 38.7 42.0 44.4 32.2 36.7 26.3 34.9 30.7 28.4 28.2 25.0 28.9 22.5 24.1 28.4 23.2 20.9
 女子 1086 84.5 56.1 50.6 45.6 44.4 36.9 45.9 37.5 37.8 39.0 35.5 36.2 30.8 33.0 29.6 23.8 28.1 29.6
 入試 一般、センター・計 1179 79.6 45.8 44.9 44.2 34.8 36.1 31.9 42.8 32.9 32.5 33.4 29.4 31.7 25.4 25.5 28.2 24.9 23.2
 方法別 AO、推薦入試・計 809 82.4 52.0 50.1 46.7 44.0 38.2 48.8 27.9 36.5 37.1 30.4 32.3 27.1 31.9 29.2 24.1 27.9 28.6

100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上高い ※「2019年 大学進学者全体」の降順ソート
 100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上低い



調査年	調査数	有名であること	高い教育内容のレベル	学費が高くないこと	良い人からの評判	クラブ・サークル活動が盛んであること	教養が身につくこと	活気があふれること	学生の学力が高いこと	国際的なセンスがあること	良い学生生活が見えること	可能性が広がること	魅力的な講師陣	充実した授業内容	規模が大きいこと	魅力的な卒業生	便利な立地であること	遊びに行くのに無回答
2019年 大学進学者全体	2071	23.3	21.3	20.3	19.6	19.4	17.6	17.3	14.3	14.1	12.5	10.2	10.1	7.9	7.7	7.0	6.8	0.4
2016年 大学進学者全体	3051	23.3	16.7	19.4	16.7	19.5	15.0	16.2	12.0	13.1	9.9	9.3	9.3	6.9	5.8	8.0	6.2	13.5
2013年 大学進学者全体	3256	24.7	20.1	21.6	20.9	21.3	18.4	21.5	14.7	15.0	13.0	12.4	10.9	9.5	9.2	10.7	7.4	9.6

【2019年属性別】
 男女別 男子 976 26.4 22.6 19.0 17.1 18.5 14.1 16.0 14.3 10.9 9.8 10.6 8.1 6.0 9.1 4.8 6.0 0.4
 女子 1086 20.5 20.3 21.7 21.8 20.3 20.9 18.5 14.5 17.0 15.0 10.0 12.1 9.6 6.5 8.9 7.6 0.5
 入試 一般、センター・計 1179 27.2 26.0 25.5 22.6 17.6 17.7 16.5 17.9 14.1 12.0 10.2 8.7 7.9 9.4 5.7 7.3 0.4
 方法別 AO、推薦入試・計 809 18.2 15.6 13.2 15.9 21.9 18.0 18.7 9.4 14.3 13.5 10.4 12.0 8.0 5.7 6.2 0.4

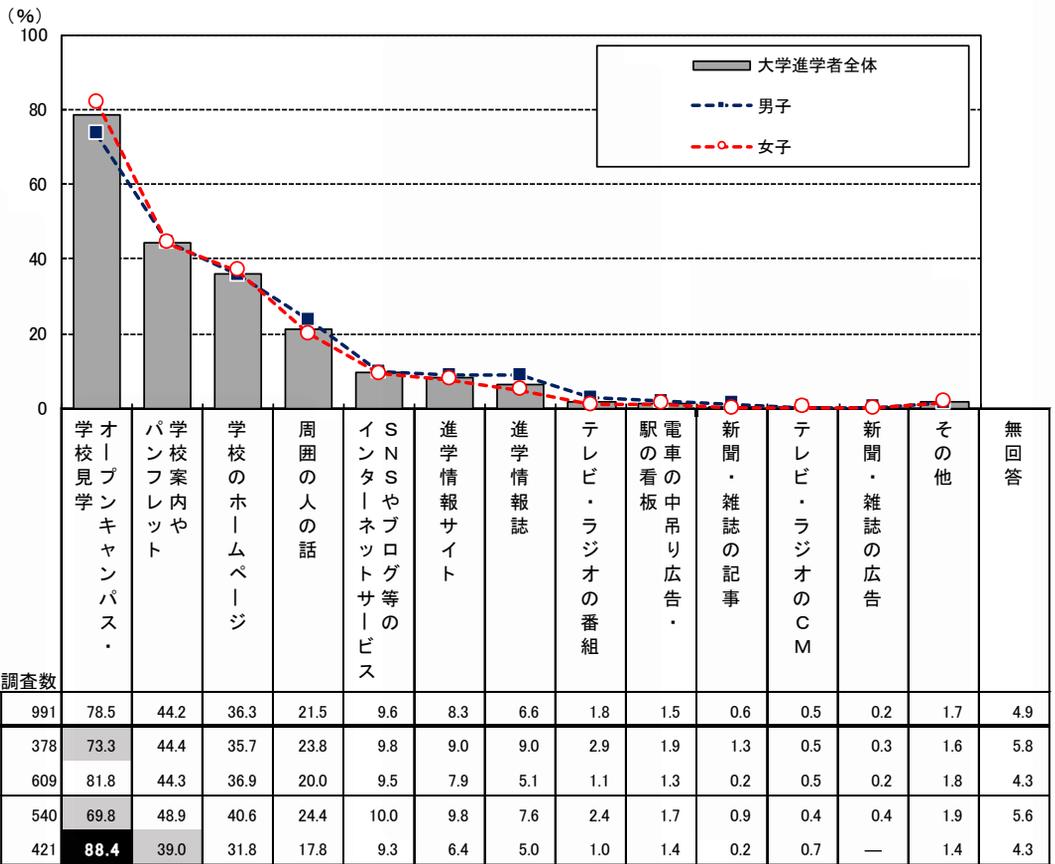
100.0 各年において最もポイントが高い ※「2019年 大学進学者全体」の降順ソート
 100.0 各年において2~5番目にポイントが高い 100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上低い

■進学先検討時の重視項目2位の“校風や雰囲気”を感じるのは、「オープンキャンパス・学校見学」79%がトップ

- 1位：「オープンキャンパス・学校見学」 78.5%
- 2位：「学校案内やパンフレット」 44.2%
- 3位：「学校のホームページ」 36.3%

・入試方法別にみると、「オープンキャンパス・学校見学」において、AO・推薦層が一般・センター層を18.6ポイントと大きく上回った。

■「校風や雰囲気」は何かから感じるか(大学進学者のうち「校風や雰囲気が良いこと」重視者/複数回答)



100.0 「大学進学者全体」より5ポイント以上高い
 100.0 「大学進学者全体」より5ポイント以上低い

※「大学進学者全体」の降順ソート

■オープンキャンパス(※1)参加率は94%、高校2年時での参加率が最も高く72%

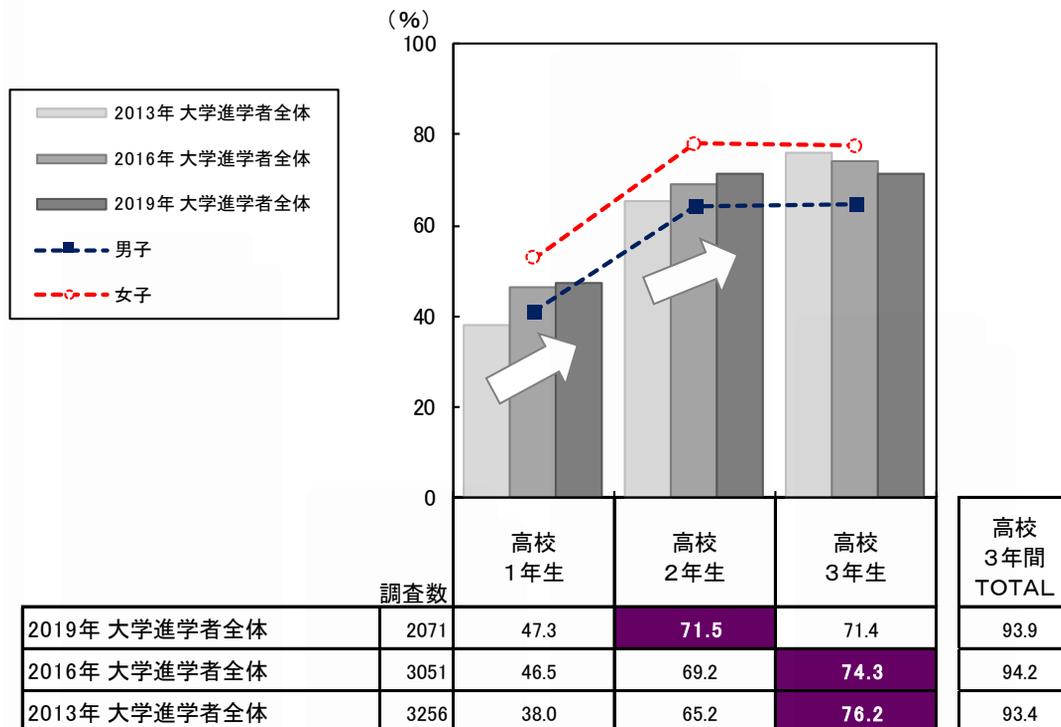
■高校1年・2年時の参加率は、前々回調査(2013年)より2回連続で増加し、高校2年時参加率は7割を超えた参加時期の早期化が進む

- ・高校1年生の参加率 2013年 38.0% →2016年 46.5% → 2019年 47.3%
- ・高校2年生の参加率 2013年 65.2% →2016年 69.2% → 2019年 71.5%

■女子は全学年で男子より10ポイント以上参加率が高く、オープンキャンパス参加に積極的

- ・高校1年生の参加率 女子 52.8% > 男子 41.3%
- ・高校2年生の参加率 女子 77.9% > 男子 64.2%
- ・高校3年生の参加率 女子 77.5% > 男子 64.5%

■オープンキャンパス参加経験(大学進学者／各単一回答)



100.0 最もポイントが高い学年

【2019年属性別】

高校所在 エリア別 (※2)	大都市圏	1023	49.6	75.1	76.6	95.2
	大都市圏以外	1038	45.1	67.9	66.2	
男女別	男子	976	41.3	64.2	64.5	91.7
	女子	1086	52.8	77.9	77.5	95.9
入試 方法別	一般、センター・計	1179	49.9	71.8	60.2	92.2
	AO、推薦入試・計	809	44.3	71.2	87.4	96.7

100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上高い
 100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上低い

※1 質問紙では、「オープンキャンパス」「学校見学会」「体験入学」などの学校主催のイベントについて、という記載をしたが、本リリースではまとめて「オープンキャンパス」とした。
 ※2 「大都市圏」は、東京都、千葉県、埼玉県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県の1都2府4県合計。「大都市圏以外」は、左記「大都市圏」以外の合計。

【オープンキャンパスの参加校数】

■参加校数は平均3.9校。前々回調査より連続で増加

・2013年 3.7校 →2016年 3.8校 → 2019年 3.9校

■大都市圏は平均4.6校参加しており、大都市圏以外平均3.2校を上回る

・参加校数の内訳をみると、大都市圏は“5校以上”参加が42.0%に対して、大都市圏以外は20.5%にとどまる。

■女子は男子より参加校数が多い

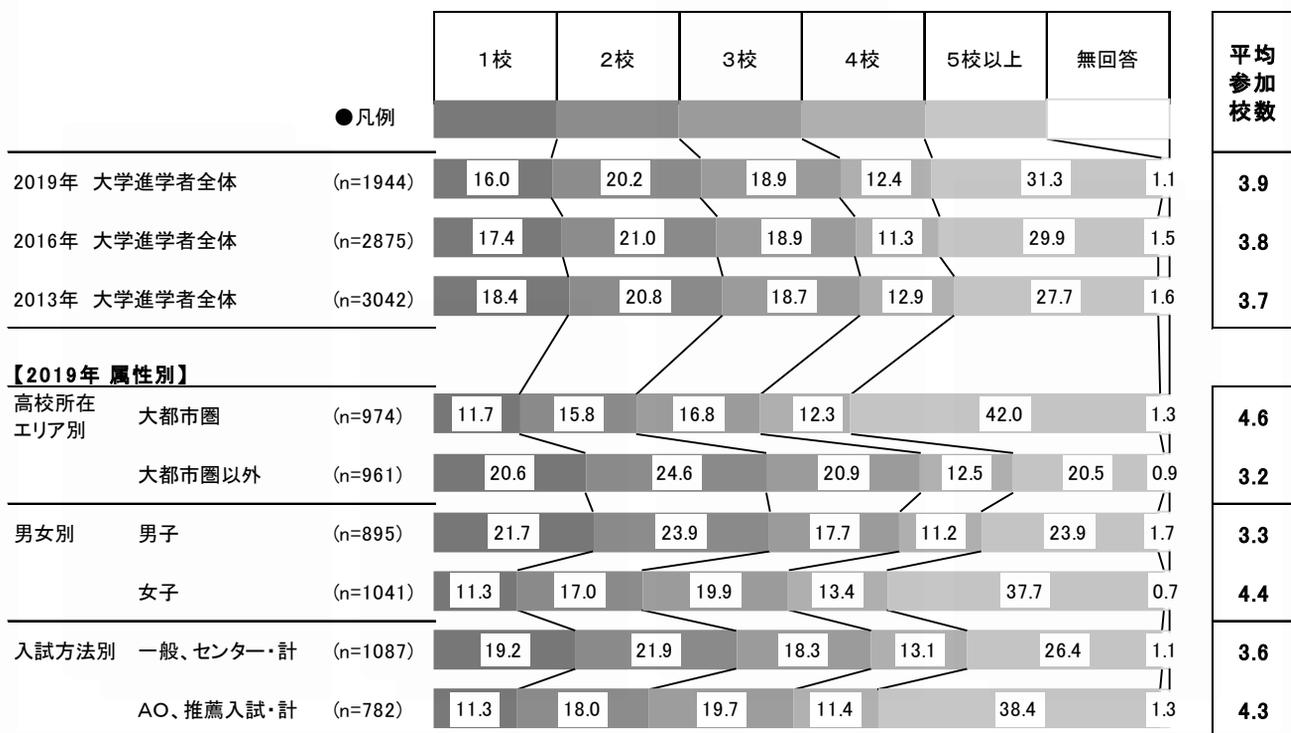
・平均参加校数 女子 4.4校 > 男子 3.3校 (+1.1校)

■AO・推薦層の約4割は5校以上オープンキャンパスに参加

・参加校数5校以上 AO・推薦層 38.4% > 一般・センター層 26.4% (+12.0ポイント)

■オープンキャンパス参加のべ校数(大学進学者のうちオープンキャンパス参加者/単一回答)

※各学年ごとのオープンキャンパス参加校数の合計 (%)

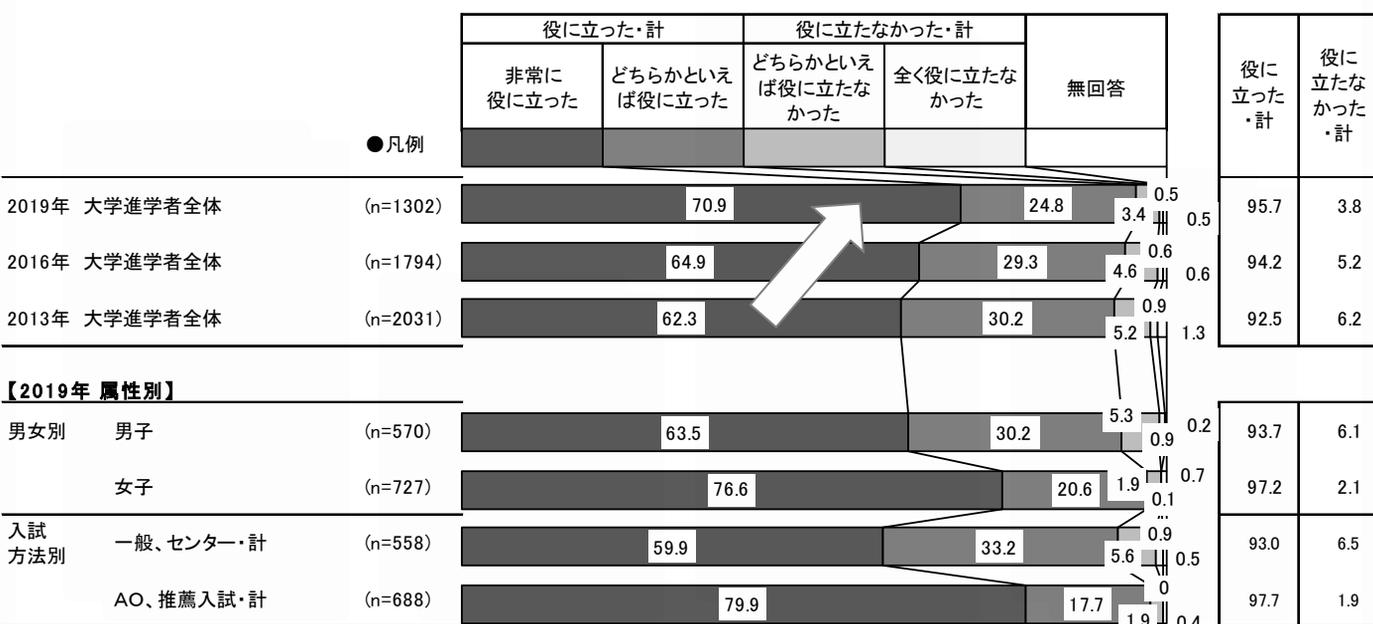


■役立ち度は96%。前々回調査より(2013年)2回連続して増加している

- ・2013年 92.5% → 2016年 94.2% → 2019年 95.7%
- ・「役に立った・計」の内訳をみると、「非常に役に立った」が経年で増加している。
2013年 62.3% → 2016年 64.9% → 2019年 70.9%
- ・「非常に役に立った」を男女別にみると、女子(76.6%)が男子(63.5%)を上回る。
入試方法別にみると、AO・推薦層(79.9%)が一般・センター層(59.9%)を上回る。

■進学先校 主催イベントの役立ち度(大学進学者のうち進学先イベント参加者/単一回答)

(%)



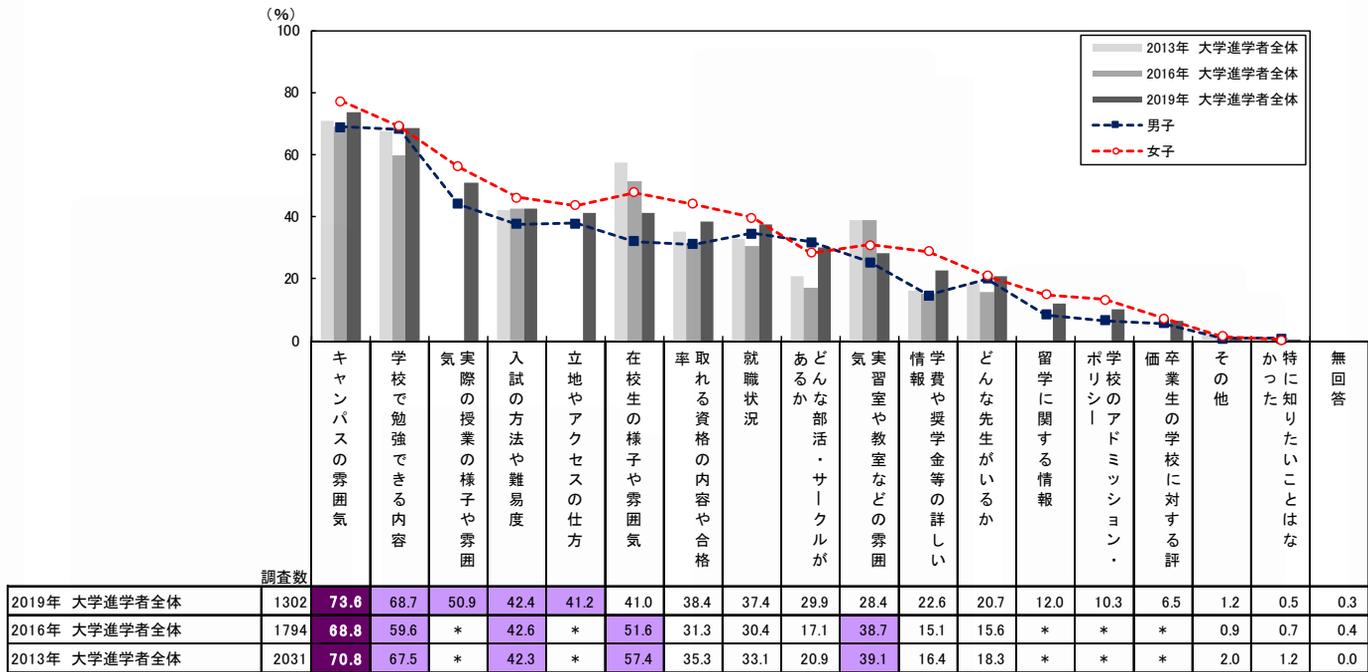
■オープンキャンパスで知りたいことは「キャンパスの雰囲気」

- 1位：「キャンパスの雰囲気」 73.6%
- 2位：「学校で勉強できる内容」 68.7%
- 3位：「実際の授業の様子や雰囲気」 50.9%
- 4位：「入試の方法や難易度」 42.4%
- 5位：「立地やアクセスの仕方」 41.2%

■女子は雰囲気や入試・資格など全項目において男子を上回る

- ・男女別にみると、15項目中14項目において女子が男子を上回っており、「実際の授業の様子や雰囲気」「在校生の様子や雰囲気」「取れる資格の内容や合格率」「学費や奨学金等の詳しい情報」4項目について、女子が男子を10ポイント以上、かつ全体より5ポイント以上上回った。
- ・入試方法別にみると、「取れる資格の内容や合格率」について、AO・推薦層が一般・センター層を10ポイント以上、かつ全体より5ポイント以上上回った。

■進学先校主催イベントで知りたかったこと(大学進学者のうち進学先イベント参加者/複数回答)



100.0 各年において最もポイントが高い
100.0 各年において2~5番目にポイントが高い

※「2019年 大学進学者全体」の降順ソート

【2019年属性別】

男女別	調査数	キャンパスの雰囲気	学校で勉強できる内容	実際の授業の様子や雰囲気	入試の方法や難易度	立地やアクセスの仕方	在校生の様子や雰囲気	取れる資格の内容や合格率	就職状況	どんな部活・サークルがあるか	気実習室や教室などの雰囲気	学費や奨学金等の詳しい情報	どんな先生がいるか	留学に関する情報	ポリシ	卒業生の学校に対する評価	その他	特にか	無回答	
男子	570	68.9	68.2	44.2	37.7	37.9	32.1	31.1	34.6	31.9	25.3	14.7	20.0	8.4	6.5	5.6	0.7	0.7	0.2	
女子	727	77.3	69.2	56.1	46.2	43.7	47.9	44.2	39.6	28.3	30.9	28.9	21.0	14.9	13.3	7.3	1.5	0.3	0.4	
入試方法別																				
一般、センター・計	558	76.7	66.3	47.3	42.8	41.8	40.9	30.6	31.2	25.4	28.3	17.9	15.4	10.0	6.5	4.5	0.7	0.7	0.4	
AO、推薦入試・計	688	72.4	71.9	54.7	43.2	41.6	42.0	45.3	42.3	33.9	29.1	26.6	24.4	13.5	13.5	8.1	1.2	0.3	0.3	

100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上高い
100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上低い

※「*」は該当選択肢なし
※「取れる資格の内容や合格率」について、2013年・2016年は「取れる資格」
※「学費や奨学金等の詳しい情報」について、2013年・2016年は「学費等の詳しい情報」
※「入試の方法や難易度」について、2013年・2016年は「入試の情報」

■ 『キャンパス見学』と『入試』『資格・費用』への評価が高まる

・前々回調査（2013年）より2回連続増加している項目は

① キャンパス見学に関する項目

「施設・設備を見られたこと」「実習室や教室を見られたこと」「キャンパスツアー」

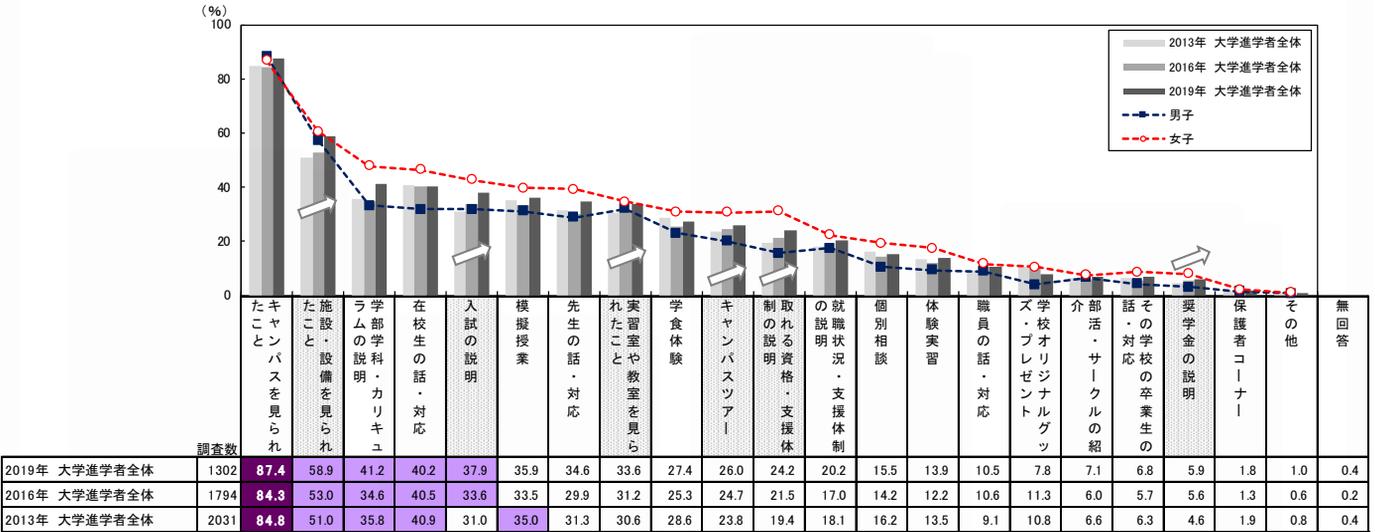
② 入試に関する項目

「入試の説明」

③ 資格・費用に関する項目

「取れる資格・支援体制の説明」「奨学金の説明」

■ 進学先校 主催イベントのよかったところ(大学進学者のうち進学先イベント参加者/複数回答)



調査年	調査数	キャンパスを見られたこと	施設・設備を見られたこと	実習室や教室を見られたこと	キャンパスツアー	入試の説明	奨学金の説明	資格・支援体制の説明	その他
2019年 大学進学者全体	1302	87.4	58.9	51.0	41.2	40.2	37.9	35.9	34.6
2016年 大学進学者全体	1794	84.3	53.0	34.6	40.5	33.6	33.5	29.9	31.2
2013年 大学進学者全体	2031	84.8	51.0	35.8	40.9	31.0	35.0	31.3	30.6

100.0 各年において最もポイントが高い
100.0 各年において2~5番目にポイントが高い

2回連続増加している項目

【2019年属性別】

男女別	男子	女子	入試	資格・支援体制	奨学金	その他
男子	570	88.2	57.2	33.2	31.9	31.8
女子	727	86.8	60.5	47.7	46.5	42.8
入試	558	88.4	58.4	35.8	37.5	31.0
方法別	688	86.8	60.0	45.1	43.0	43.5

100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上高い
100.0 「2019年 大学進学者全体」より5ポイント以上低い

※「2019年 大学進学者全体」の降順ソート